

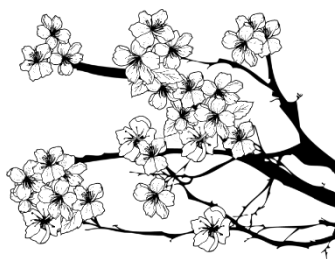


NO. 97

2021年3月29日(月)

ゆめ 夢 通信

(認定NPO法人)
 特定非営利
 活動法人
 ウェーブ



〒321-1263

日光市瀬川95番地1(朝日町)

電話 0288(21)5330

FAX 0288(21)5388

ホームページ <http://npowave.jimdo.com/>メールアドレス info@wave-i.org

【事務所営業時間】平日9時～18時



初夢 ①

鈴木公一

夢というものは不思議なもので、見えない時にはずつと長い間全く見ることがなく、見はじめると毎夜のように見たりするようである。今年も初夢というものを見た記憶がなかったので、「初めて見た初夢」といえないこともない。

私には日光彫師のほかにも就いてみたい職業がふたつばかりあった。そのひとつは、文章を書くということが好きなので、紀行文を書いて生活ができたなら素晴らしいだろうというものであり、もうひとつはなんと、オーケストラの指揮者になりたいという途方もない夢であった。初夢の中の私は指揮者になっていた。楽団員の前で仁王立ちになり、大声をあげていた。どうやら練習をしているらしい。夢の中の私は実物とはまったく違い、背が高く、高い鼻。意志的な締まった唇、何事も見通してしまふかのような深いまなざし、という誠に申し分のない男になっていた。そしてなによりタキシードが良く似合っていたのであった。そのタキシードでビシッと決めたいい男は見かけとはうらはらに、とんでもない鼻持ちならない野郎、いや男性でもあるようであった。刑事もののドラマ鬼貫八郎氏は事件が解決したりすると気分が高揚し、指揮棒、いや何かの棒を振り上げオーディオの前に立ち、無性に指揮したくなるといった人物であるらしかった。

「ある日光彫師のひとりごと」より

梅の花も散りはじめ、桜のつぼみが膨らみ今年もまた自然の営みは、私たちの心をいやし楽しませ、活力を与えてくれます。皆さま、いかがお過ごしでいらっしゃいますか。

先日の春のお彼岸に、ご先祖様へ日頃の健康に感謝をして、線香をあげて参りました。

お彼岸に、ご先祖様を供養するため、お墓参りをするという古来の風習は日本独自のものとして根付いたものであって、他の仏教国では見られない風習だそうです。仏教が伝わる以前から日本には、先祖や自然を崇拝する風習があり、自然への信仰、つまりは、太陽への信仰を指していた「日願」が、仏教の「彼岸」と結びついたという説もあるようです。お彼岸に食べる「ぼた餅」は、ボタンが咲く季節(春)の呼び名、「おはぎ」は、萩の季節(秋)の呼び名で、日本には、古くから邪気を払う食べ物への信仰があり、あずきの赤色は、災難から身を守る厄除けの効果があると考えられていた、と、亡き母から聞いたことがありました。

今春の彼岸は、新型コロナウイルス禍のため、会いたい人にも会えず、ご先祖様は、寂しくお帰りになられたことでしょう。新型コロナウイルス感染の終息が、まだ見通せない昨今、私たちは、「持ち込まない・かからない・うつさない」、3密を避けマスク手洗いを励行し活動を進めて参りたいと思います。これからもご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

理事長 芳賀 マサ子

日光市社会福祉協議会功労者表彰

この度、日光市社会福祉協議会功労者表彰において、ウエーブから4名の方が会長表彰を受賞されました。受賞者の皆さまからコメントを頂きましたので以下に紹介します。

田代 美由紀 様 (デイサービス調理員)

ウエーブで働いて、いろいろな学びがありました。誰かの役に立てればと思い、ふれあいサービスで活動し、デイサービスに勤務してからは、調理を担当しています。「おいしかった、ありがとう」と言われると、やって良かったと思います。皆さんの言葉に励まされます。こちらこそ、ありがとうございます。「ありがとう」の言葉って、人を幸せにしますね。皆さんに出会えて良かった。これからも何事にも感謝しながら、過ごしていきたいと思います。

田中 幸子 様 (高齢者住宅生活支援員)

理事長を始めウエーブの皆さまに支えられての受賞、大変感謝しております。

日光市高齢者住宅生活援助員・訪問介護員・福祉有償運送運転者として活動して参りましたが、沢山の方々との関わりの中で多くを教えられ、学ばせて頂きました。

15年の年月は、微かに老化現象も覚えますが、経験と捉えもう少し頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

八木澤 敏勝 様 (デイサービス調理員)

今年も桜の花を見る季節になって来ましたね。私事ですが、先日、ウエーブの調理の仕事に入ってもう14年経っていると知りびっくりしています。調理の仕事も自分の天職として皆さまに役立って今があると自分ながら思っています。この度、日光市社会福祉協議会より表彰を受けました。ありがとうございます。長年調理の仕事をして来て利用者さまと一緒に食事をして喜んで食べてもらえて安心しています。またこれからも皆さまに喜んでもらえるように一生懸命頑張ります。皆さまもコロナに負けないように元気にウエーブに来てください。

渡辺 マリ子 様 (デイサービス看護師)

困った時はお互いさま精神のウエーブ。約1ヶ月前、孫が不登校になり、「どうしよう」と職場で連発していたら、手紙を書いて下さったり、不登校の居場所を紹介して下さいたりした方々に励まされ、孫と接していききました。そうしたら先週あたりから、少しずつ学校へ行き始め、皆さんの親切に助けられた思いです。こういう職場だったから長く勤められたと感謝しながら表彰を受け取りました。ありがとうございました。



左から、田代さん、渡辺さん、八木澤さん、田中さん

令和3年度通常総会のお知らせ

と き 令和3年5月19日(水) 午後6時30分 受付開始
ところ 市民活動支援センター(二宮尊徳記念館) 2階会議室

(住所: 日光市今市304-1、今市郵便局隣り TEL 25-7333)



日 程

総会: 午後6時45分~午後8時45分 休憩: 15分程度

※今年は、「ふれあいコンサート」は行わず、総会のみで開催になります。また、総会のハガキは後日改めてお送りいたします。

※新型コロナウイルスの関係で、人数制限をさせていただく場合があります。詳しくは、ウェブまでお問い合わせください。

『ほっとウェブ』ニュース



皆さんでおそばをいただきました! 山菜の天ぷらも付けて、春を身体中に取り込みました😊

ボランティアの方の協力を得て、桜の壁面飾りを作りました。皆さん、本物の桜が見たくてウズウズ😞でもマスクの下は笑顔が満開でした!!



【これからの予定】

開所日は火・水・木の10時~15時です。特に木曜日は、音楽レクリエーションや紙芝居、介護予防体操やお花見など、皆さまと一緒に楽しめるイベントを予定していますので、気軽にお立ち寄りください。

※昼食をご希望の方は、食材料費として400円がかかります。

お正月、節分、ひな祭り・・・デイサービスだより



お正月

今年もみなさんで壁画を作成しました。
今年はコロナウイルスが落ち着き良い年
でありますように…🐯

雛人形

毛糸でポンポンを作ってフェルト
でパーツを作りました。大小
それぞれ可愛らしいお雛様が仕
上がりました🌸



節分

ちぎり絵で可愛いオニが出来ま
した。
折り紙でオニを折る方、切り絵
で雪の結晶を作る方、みなさん
で協力して行いました。



ひな祭り

みなさん手作りのお雛様と一緒
に、にこやかに記念撮影👏
後ろにある壁面もみなさんで作
った七段飾りです。



※撮影時のみマスクをはずしました。

新入職員のご紹介

デイサービスで看護師として働かせていただき、3ヶ月が過ぎました。利用者様、職員の方々の明るい笑顔と優しい雰囲気の中で楽しくお仕事をさせていただいています。

今までは看護の仕事ばかりで、このような形の介護の仕事は初めてです。少しとまどいもありましたが、利用者様に寄り添い、皆様と共に楽しい一時を過ごしていただけるよう、支援のお手伝いが出来ればと思っています。これからも宜しくお願い致します。

デイサービス看護師 廻谷 裕子



昨年、12月からデイサービスに勤務しております。介護の仕事は初めてですが、職員の皆様、利用者様にあたたかく迎えて頂き、不安だった気持ちも軽くなりました。

まだまだ分からない事ばかりですが、職員の皆様とコミュニケーションを取りながら利用者様には、楽しく、安全に過ごしていただける様に少しでもお手伝いが出来ればと思います。宜しくお願い致します。

デイサービス介護職員 大島 昭子



マツダ・移動支援団体応援プログラムの助成について

この度、ウエーブは「マツダ・移動支援団体応援プログラム」の助成を受けました。金額は10万円で、ウエーブ車2台のスタッドレスタイヤの購入費用に充てました。

この事業は、日本国内で移送サービスを行っている民間非営利団体の活動を支援するもので、マツダ株式会社様の寄付によって成り立っています。2020年度は30の団体が助成を受けました。マツダ株式会社様にはこの場を借りて感謝申し上げます。

また、ウエーブは新型コロナウイルス対策として、栃木県から交付金を頂いております。こちらは主に施設内の消毒や換気に関わる経費、各ヘルパーへの衛生用品（マスク、手袋、消毒液など）の配布に掛かる経費などに充てさせてもらっています。併せて報告いたします。

訪問介護員 三上 勸



ウエーブ散歩（桜の名所探索の巻）



法蔵寺のしだれ桜（写真は長田さん提供）

そろそろ桜が咲き誇る季節になりましたね。今回は、市内の“桜の名所”と言われる所を探索して来ました。

一つ目は、大桑町にある法蔵寺。こちらのお寺は大桑小学校発祥の地でもあります。そんな法蔵寺には、樹齢80年になるしだれ桜が何本も植えられています。しだれ桜は樹齢100年でもまだ若い方で、古いものでは樹齢1,000年を超えるものもあるようです。また、種類も、咲き方により一重や八重が、花色の濃さによって紅（べに）や清澄（きよすみ）

などがあります。ここではやや色の濃い一重のしだれ桜が一番きれいに咲くそうです。今年は夜のライトアップを行う予定とのこと。前住職、長田善生さんは毎年綿密にライトの明るさを調整して幻想的な夜桜の演出に努めています。

二つ目は、法蔵寺から車を走らせること約5分、轟工業団地の手前にある沼尾芳江ヘルパーのお宅です。こちらにも知る人ぞ知る桜の名所です。ソメイヨシノ、しだれ桜、河津桜と3種類の桜が優雅に共演し、道行く人を虜にします。また樹齢30年を超えるソメイヨシノは、太くて力強い幹で見る者に迫ってきます。毎年車で通りがかりながら桜を眺めていく人が結構いるようで、地域のランドマークになっています。



沼尾さん宅のソメイヨシノ（写真は沼尾さん提供）

三つ目は、轟工業団地。日光東郵便局裏側の公園はお花見の穴場スポットのようになっています。

ここまでの三カ所を結べば、ちょっとしたお花見のドライブコースになります。三カ所をひいきにして、“豊岡桜御三家”とでも呼んでみまじょうか。皆さまもこれを機に是非、この“豊岡桜御三家”を巡ってみてはいかがでしょうか。

募集 ウエーブは、皆さまのご支援、ご協力によって活動を続けています。

「困ったときはお互いさま」お時間の空いている時に、登録してご一緒に活動してみませんか。

★正会員会費 3,500円 ★家族会員会費 6,000円

★賛助会費（個人）1口 3,000円 （法人）1口 10,000円

『認定NPO法人』を継続していくために、寄付（賛助会費は寄付にあたります）3000円以上を、毎年100人以上から、支援していただくことが条件にあります。ご支援よろしくお願ひいたします。

会員リレー Vol④ ～上吉原 淳子さん～



「守ってあげたい」、1981年に発売された松任谷由実こと“ユーミン”の曲です。私は以前からこの曲が好きで何気なく口ずさんでいます。昨年の大晦日の紅白歌合戦でのユーミンの歌声は懐かしく、なぜか少々感傷的になってしまい涙ぐんでしまいました。この歌詞は“親の視点で子供に対する愛情”“恋人に対する女性の視点”など解釈は人それぞれ様々でしょうが“愛する誰かを守ってあげたい”、そんな想いが伝わってきます。

人生を歩む中で人はどうしても心が弱くなってしまう時があると思います。そんな時“なにも心配いらないんだよ。あなたを守ってあげたい”、そんな風に言ってくれる人がいたなら、どんなにか心強いことでしょう。

今、新型コロナの感染拡大でこれまでの生活が大きく変わってしまいました。感染状況に振り回され過剰反応し、自らの行動をコントロール出来ないことは大きなストレスになってしまいます。人は単に忙しいからストレスを感じるのではなく、自らのペースで動けないことにストレスを感じてしまうそうです。

再度、「守ってあげたい」の歌詞を読んでみました。私は、最近本気で誰かを「守ってあげたい」と思ったことがあるのだろうか？・・・と。こんな風に想える相手は人生で何度も会えるものではないと感じました。誰かを守りたいと思った時、自然とパワーが湧いて来るような気がします。その人の苦しみを取り除き、そばでずっと笑顔を見ることが出来ればどんなにか幸せなことでしょう。

このコロナ禍で毎日悶々としている私ですが、今苦しんでいる人、落ち込んでいる人、そういう人達には夢を諦めずに夢を捉まえてと願うばかりです。私も年を重ねて今まで出来ていた事が出来なくなってしまう事があるかもしれないけれど、まだまだ伸びしろがあると信じて行きたい。そして、心だけでも穏やかな気持ちで過ごして行ければと、心を新たにしました。

高齢者住宅生活援助員 上吉原 淳子

So, you don't have to worry worry

守ってあげたい

あなたを苦しめる全てのことから

'Cause I love you

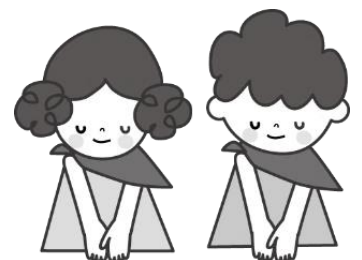


『守ってあげたい』

(1981年、松任谷由実) より一部抜粋

「幸せの黄色いレシートキャンペーン」のお礼

イオン今市店様では毎月11日が、「幸せの黄色いレシートキャンペーン」の日です。皆さまが投函して下さった黄色いレシートの総額の1%がウェブに寄付されます。2020年度は13,180円がイオンギフトカードとして寄付されることになりました。ご協力ありがとうございました。これからもよろしくお願ひ致します。





活動報告 (2020年12月21日～2021年3月19日)

- 12/22(火) 農産物直売所「旬彩館」と生産農家との話し合い
(野菜をいただいた回数 1月5回、2月6回、3月3回)
- 12/22(火) 要望書「障がい者の通院介助について」(10/9提出)への日光市長の回答書受領
- 1/20(水) とちぎコープNPO法人助成金申込書提出
- 1/21(木) 介護予防支援従事者(初任者)研修(宇都宮市)
- 1/28(木) 新型コロナウイルス感染症に関する研修会(高齢者通いの場向け)
- 1/29(金) 第3回理事会(緊急事態宣言により書面にて開催)
- 2/5(金) 自宅でくらす会議(ケア会議、T様の件)
- 2/16(火) 「これからの時代のNPOマネジメント」研修
- 2/17(水) スタッフミーティング(ウエーブのあり方検討会)
- 2/26(金) 日光市ひきこもり相談支援センターかがやき主催講演会
- 3/8(月) 自宅でくらす会議(ケア会議、K様の件)
- 3/17(水) 第4回理事会
- 3/18(木) 介護事業に於けるボランティアに関する調査研究報告会(オンライン)
- 3/19(金) とちぎコープNPO法人助成金面接(宇都宮市)

- 12/24(木)、2/25(木) とちぎ地域福祉ネット定例会(宇都宮市)
- 1/13(水)、2/3(水)、3/3(水) フードバンク日光定例会(2/22, 24, 26に配布会)
- 1/14(木)、3/10(水) 日光市ケアマネジャー連絡協議会運営委員会(市役所)
- 2/18(木)、3/6(土) 日光移送サービス事業所話し合い
⇒3/12(金) 日光市長へ再度要望書提出



ご協力誠にありがとうございました (順不同・敬称略)

会員・寄付者ご芳名(2020年12月21日～2021年3月25日)

正会員(活動・利用会員) 合計153名(活動55名・利用98名)

新規)5名

阿波ナヲ 小寺敏子 田村和子 半田みよ子 宮脇欣則

継続)2名

石川キミイ 大出佳子

家族会員 合計 23家族

菊池輝子(正⇒家) 竹田ミツ子

賛助会員

法人 合計 6法人 6口 60,000円

個人 合計 94名 115口 345,000円

大藤タケ 上吉原和男 齋藤明美 高橋のり子

寄付者 合計 93名 合計金額 1,092,482円

入江全恵 加藤スミ 神林 倫 齋藤明美 鈴木孝一 高橋多恵

田中幸子 沼尾芳江 芳賀勝夫 藤井正二 古谷正康 八木澤敏勝

ほっとウエーブを支援する会 匿名1名



その他

たくさんの方からお菓子、野菜、お茶、切手、日用品などのお心遣いをいただきました。お名前は省略させていただきます。誠にありがとうございました。